

楽しく生き生きと活動しています

社会参加実習

No.5 2010年6月18日

発行: 附属教育実践総合センター

◇ 6月17日に南アルプス市立白根源小学校を訪問させていただきました。明るい子ども達とともに、真剣にボランティア活動に取り組む学生の姿が印象的でした。校長先生方と学生の声を紹介します。

校長先生方とボランティアルームにて



藤森校長先生・中込教頭先生・時田教務主任から

- ・ 昨年から継続して活動し人間関係づくりができていの中で、大変しっかりと取り組んでくれています。
- ・ あいさつもきちんとでき、考え方もしっかりしているすばらしい学生たちです。笑顔で子どもと接するところもよいです。
- ・ 最初は、子どもたちの中にどう入っていけばよいのか分からず、戸惑う場面も見られましたが、徐々にうち解けて活動しています。
- ・ 特別支援学級では、個別指導のアシスタントとして、細かいところまで目を行き届かせてくれて、本当に助かっています。
- ・ 算数の授業では、マンツーマンでアシストしてもらっています。学力保障という面で、大きな成果が上がっています。
- ・ 自分の学生時代にこの制度があったら本当によかったと思います。
- ・ 教師と学生の交流会を開いたり、ボランティアルームを設置したり、時間割を工夫したりと、活動しやすい環境づくりを心がけています。少し遠いですが、多くの学生に来てほしいです。

《障害児教育 4年 中込芳子さん》

- ・ 特別支援学級の指導は初めてなので、大変貴重な経験となっています。やりがいがあるし、責任感をもって活動しています。
- ・ 通常学級も指導しているので、いろいろな学年の児童と交流ができています。直接かわっていない児童も声をかけてくれるので、とても楽しいです。



家庭科の調理実習で目玉焼きをつくりました

《発達教育 4年 米山 譲さん》

- ・ 昨年後期から活動しているので、子どもが寄ってきてくれます。元気で人なつこい子どもたちです。
- ・ 校区出身なので、地域で子どもと会ったとき、あいさつしてくれるのが嬉しいです。
- ・ 学校がボランティアルームを設置してくださいました。とてもありがたいです。

《発達教育 4年 八巻京平さん》

- ・ 子ども、学校と直接かかわれる貴重な体験だと思います。教育実習と違い、教室や職員室の日常の雰囲気がよく分かります。
- ・ 先生方が親身に接してくれるので、教職への意欲が高まりました。
- ・ 子どもたちが寄ってきてくれるので、すごく活動しやすいです。



小数のかけ算を教えています



算数のグラフについての復習です